

| | | |
|-------------|--------------|-------------------------|
| 交渉情報 | NO.19 | 日本郵便(株)信越支社 総務部 安全担当 |
| JP労組 信越地方本部 | 2022年9月8日 | 添付資料:3枚 |

松本南郵便局における労働災害防止の取り組みについて

日本郵便(株)信越支社 総務部 安全担当は、本日(9月8日)「松本南郵便局における労働災害防止の取り組み」について、地方本部に説明してきました。

標記概要は、松本南郵便局において労働災害多発していることから、ビデオカメラを活用した定点観察および社員へのアンケートを実施し、必要により再発防止策の見直しや職場環境の改善を行い、社員が安全に働ける職場づくりを行うというものです。なお、概要その他の詳細については、添付の支社資料を参照願います。

1. 実施日時

2022年9月13日(火)および9月16日(金)の2日間
2日間とも、8:00から8:30および19:00から20:00の間で実施する。

2. 実施場所

松本南郵便局1階の作業フロア(5番線発着口付近)

3. 撮影内容

- ・ヘルメットや安全靴などの安全装備の着用状況
- ・実際社員が行っている通常およびゆうパックパレットの取り扱い状況
- ・運送便到着時の発着口付近での社員の動き
(立ち入り禁止場所に入って作業を行っていないか等)

4. 実施後の取組

撮影された社員の作業状況等について、支社と郵便局と一緒に確認し、改善すべき不安全行動について、支社・郵便局で共有する。

その後、社員へのアンケートを行い、社員の声を参考に必要により再発防止策の見直しや労働災害防止に向けた職場環境の改善、社員指導を行う。

地本は、労働災害が発生している事実については重く受け止め、再発防止策の見直しや職場環境改善を行うことにより、社員が安全に働ける職場づくりを行う取り組みに対して理解するものの、定点撮影されることによる社員の緊張や不安が更なる労働災害を起こすきっかけとなることも考えられることから、実施日と実施時間以外については、ビデオカメラを覆うなど、常に観察されているかのような社員の誤解を招くことのないような措置を講じる事。また、実施後の支社・郵便局での共有について、郵便内務の社員全員が共有できるように、複数日による共有の機会を設け、社員へのアンケートについても、フィードバックをおこなうとともに、参考事例等については他の郵便局でも実践できる安全対策として横展開を行うよう申し入れました。

支社は、社員の安全・安心が第一であること、不要な誤解を招かないよう事前周知で丁寧な説明を行うことおよび本取り組み以外でのデータ使用は行わないこと、社員の意見を参考に取組むと回答しましたのであわせて周知します。

【労使対応】 情報提供